

なぜ森林を守らなければならないか

森林は、さまざまな野生生物に多様な生息場所を与えています。

森林は、大気中の二酸化炭素を吸収し、木の中に炭素を貯えて、酸素を生み出しています。世界的な問題となっている地球温暖化も、森林が減少すればより深刻になるでしょう。

森林は、土壌の働きにより、雨水を貯え、きれいな水をゆっくりと安定的に流し出しています。また、森林は、山崩れや土石流などの災害を防いでいます。

森林は、私たちの生活に必要な木材を生み出しています。人類最大の発明の一つといわれる紙も、木材を主な原料としています。また、木の実や山菜などの山の幸も、森林から採れるものです。



森林は、その地域の人々の文化をはぐくんでいます。



写真(家具):小林廉宜氏 (鳥):D. Wechsler/ITTO

コラム

森林生態系と生物多様性

生態系とは、生物とそれを取りまく環境とが複雑に関係しあってつくる世界です。森林生態系、草原生態系、湿地生態系などがあります。一般に生態系は、生物の多様性が高いほど安定したものになります。

森林には、高木や低木、下草など生物にとって多様な環境が広がっています。そのおかげで、森林は、多様な動植物が生息・生育する生態系になっています。

特に熱帯の天然林は、世界の野生生物種の半数が生息するといわれるほど、生物多様性の高い地域です。しかし、大規模な焼畑のあとや一斉に伐採されたあとにできる森林(二次林)は、似たような種類や高さの木で構成されて、生物多様性が低くなることしばしばあります。このように、森林面積の減少だけでなく、森林の質の劣化も問題となっています。

● 森林生態系



図5. 森林生態系の階層構造
資料:(財)自然環境研究センター 大島康行氏の資料を改編

● 野生生物

天然林ではいろいろな野生動物が生息していますが、二次林やプランテーションでは種類や量が減っています。

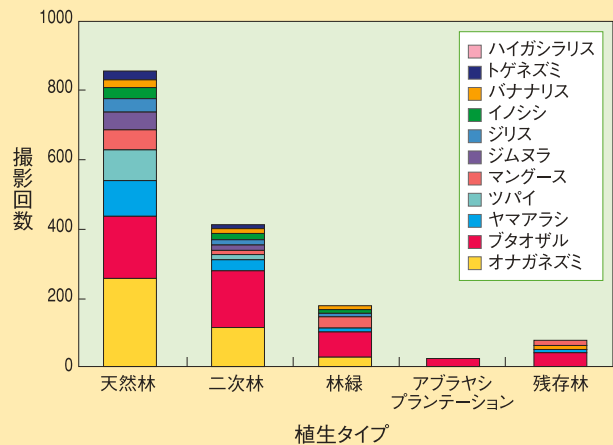


図6. 自動撮影装置を用いた野生動物の撮影頻度の比較(マレーシア)
資料提供:新潟大学農学部 三浦慎悟教授